



今回の児童・生徒のコーナーでは、東陽小のお友達の作品を紹介します。  
(敬称略)

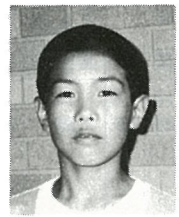


5年 人見公太郎

### つくば万博にて

数かずのパピリオンのならぶつくば万博とうとうやってきたあこがれのつくば万博世界一のかんらん車  
すつとそびえたつ、ジャンボテレビジョン人間の知えの集まりだ。  
目的地は、三びしみらいかんだ。  
人、人、人のなみ  
ぼくたちもならんだ。  
まってまって二時間やつと入れた  
コンパニオンのやさしいえがお  
うちゅうへの出ばつ  
ぼくの体は宇宙飛行士  
星くずの中にいんせきがとんでくる  
ふしぎな世界 広大な宇宙  
ちっぴけな人間  
下に見えるのが地球

ただいま ぼくたちの地球  
さよなら銀河けい



5年 実川 哲夫

### 夏のおもいで

7月30日に谷中の親子レクリエーションでぼくたちは、科学万博に行きました。朝の6時30分ごろ出発して科学万博までノーストップで行きました。

万博を西ゲートから入って最初に住友館に行きました。すぐこんでいたので中に入るまですごい待ちました。住友館の中に入ってえいが見ました。

次にUCCコーヒー館に行きました。コーヒーのにおいがぶんぶんしました。

UCCコーヒー館を出て少しおみやげを買い、次に外国館のいくつかに入ってからバスにもどりました。

とても楽しかったです。万博が9月に終わるのは、もったいないと思いました。



5年 戸田 雅美

### 田植 え

今日は、田植えだ。

「やったあ。」という声、「やだあ。」という声が耳に入る。

いよいよ田んぼに、とうちやく。

かえるがいつばいだ。

足を入れると、いっせいに、にげていくかえる。

一回はいるとなれた。

「おもしろかった。」「まがったね。」など耳にはいった。

ああ、おもしろかった、田植え。



5年 鈴木 初美

### 楽しかった宿泊学習会

八月二十一日に、学校で、五年生の宿泊学習会があった。

私は、計画委員になったので、「みんなに楽しんでもらいたいなあ。」と思いながら、ほかの計画委員の人たちと、何回も事前の話し合いをした。

当日、わたしは、みそ汁作りの当番だったので、みんなより早目に学校へ行った。ミーティングの後、花火大会になった。

七十四人が、手に手に持った、バチバチとはじける手持ち花火、まっ暗な空に、パツと広がった打ち上げ花火など、とても、きれいだっただ。

夕食の集いでは、おにぎり、みそ汁、



うちわ使う人の噂に背を向けて  
鈴木 つね

秋灯下父子で作るプラモデル  
越川 せつ子

かまつかに幼児背丈比べおり  
土屋 好

秋灯を消しぬテレビのドラマ果つ  
藤代 敏子

共に老い穏しき日々や菊咲ける  
越川 雪枝

碑を拭く足元に昼の虫  
大木 静波子

明暗を木々に画して西日濃し  
椎名 静子

露草の藍一叢にちちろ鳴き  
伊藤 幸枝

日中の暑さ忘れる秋灯下  
椎名 カツ

高音鴉河童棲むてふ沼黙し  
椎名しげる